松山の宝　茶話会

中山村から松山藩、松嶺町、松山町、そして酒田市へ―

松山の「まち」の名前の変遷について

令和8年10月24日（土）　10：00～

会場　松山城址館

講師　松山の宝推進協議会　副会長
小田　和夫　氏

参加無料

城下町松山の歴史は、徳川四天王の一人・庄内藩主 酒井忠勝が、三男・忠恒を「中山村」と呼ばれたこの地に分封したことから始まります。

その後、時代の流れとともに、この地域は「松嶺町」「松山町」へと名前を変え、現在は「酒田市」の一地域となりました。

松山地域がどのように形づくられ、時代とともにどのような変化を遂げてきたのか、「まち」の名前の変遷をたどりながら講師の先生と一緒に語り合ってみませんか？

申込　10月22日（木）まで、下記申込フォームまたは電話で受付いたします

0234-62-2611

shinko-matsuyama@city.sakata.lg.jp

お申込みはこちらから

主催　松山の宝推進協議会